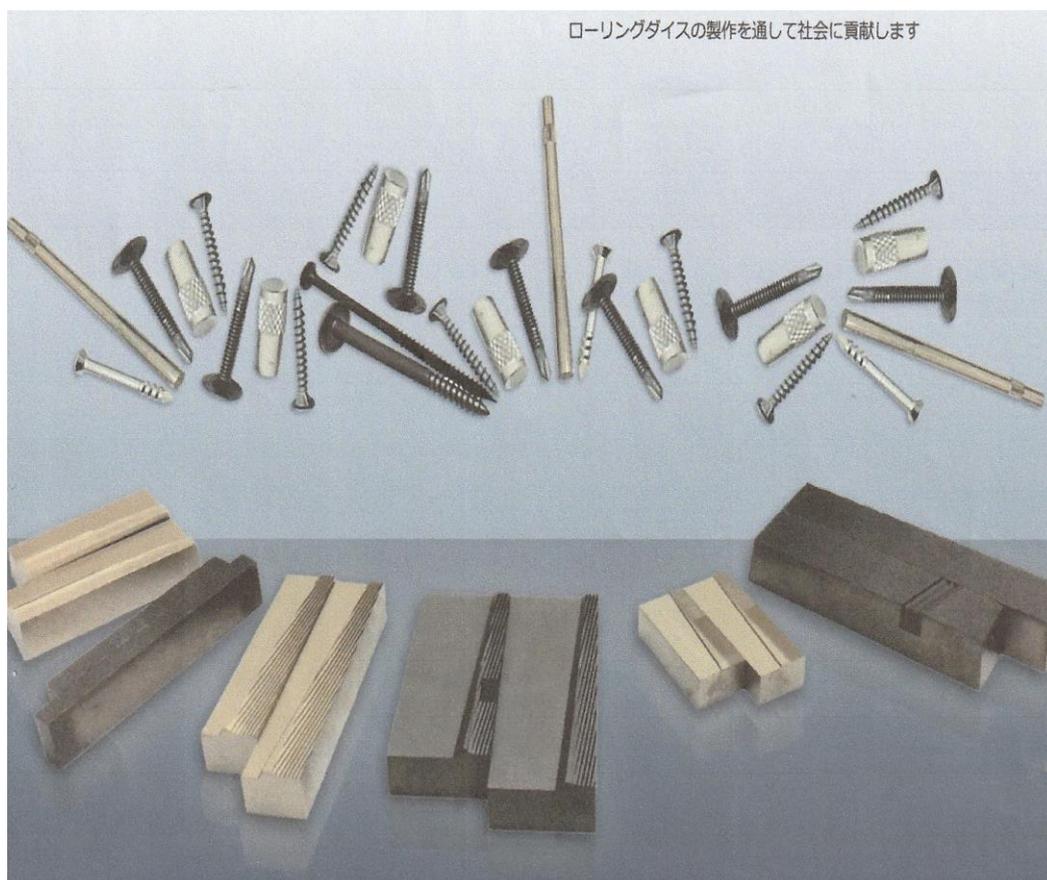


# 株式会社大和前川製作所

2023年度 環境経営レポート

(対象期間:2023年1月1日 ~ 2023年12月31日)



作成日：2024年4月25日

発行責任者：南 豪

## 目 次

項 目	ページ
ごあいさつ	3
環境経営方針	3
組織の概要	4
事業・製品の紹介	4
環境経営組織図及び役割・責任・権限表	5
主な環境負荷の実績	6
環境経営目標及びその実績	6
環境経営計画の取組結果とその評価	6
環境関連法規等の遵守状況の確認及び評価の結果, 並びに違反, 訴訟等の有無	9
緊急事態対応訓練	9
代表者による全体の評価と見直し・指示	9



## □ごあいさつ

私たち大和前川製作所は、昭和40年タッピングネジの生産を中心とする製造業として創業し、昭和46年にはタッピングネジの生産に欠く事のできないタッピングダイス(ネジの金型)の製造販売を主体として業容を拡大し、金型メーカーの地位を確立してまいりました。

近年、時代の変化と共にお客様のニーズも大きく変化してきました。今後さらに相互理解、信頼、新製品開発を主軸とし、品質の向上とサービス体制を強化に努め、お客様や社会に信頼される会社作りをしてまいります。

お客様にとって価値の高い製品を創造する努力を継続し、ものづくりを通して社会に貢献していきたいと願っております。

## 環境経営方針

### <環境経営理念>

私たち大和前川製作所は、タッピングネジの生産に欠く事のできないタッピングダイスの製造販売を主体として金型メーカーの地位を確立してまいりました。本業であるタッピングダイスの製造販売を通じて、地球温暖化問題への取り組みや地域の環境活動に自主的・積極的に取り組みます。

お客様に喜んでいただける商品を効率よく、無駄なく、お客様に提供することが当社の一番の環境対策と考えて、従業員一丸となって継続的に改善活動に取り組んでまいります。

### <環境保全への行動指針>

1. 環境関連法規制や当社が約束したことを遵守します。
2. 創意工夫による省エネルギーにより二酸化炭素排出量の削減に努めます。
3. 廃棄ロスをなくす等廃棄物の発生抑制や分別の徹底に努めます。
4. 適正な利用により水使用量の削減に努めます。
5. 環境に配慮した製品をお客様にお届けします。
6. 地域や関係団体の環境活動に積極的に参加します。

制定日：2020年9月1日

代表取締役社長 **前川 和義**

## □組織の概要

更新日：2024年4月25日

(1) 名称及び代表者名

株式会社大和前川製作所  
代表取締役 前川 和義

(2) 所在地

本 社 奈良県生駒郡三郷町立野南3丁目6-26

(3) 環境管理責任者氏名及び担当者連絡先

責任者	総務部長	南 豪	TEL:0745-72-4860	FAX:0745-32-0230
担当者	総務部長	南 豪	TEL:0745-72-4860	FAX:0745-32-0230

(4) 事業内容

タッピングダイス製造・販売

(5) 事業の規模

	本 社
従業員 名	20 名
延べ床面積 m <sup>2</sup>	466 m <sup>2</sup>

(6) 事業年度 1 月 1 日 ~ 12 月 31 日

## □認証・登録の対象組織・活動

登録組織名： 株式会社大和前川製作所  
対象事業所： 本 社  
活動： ねじ転造用平ダイス製造・販売

## □事業や製品(商品)の紹介

### 製品紹介

Aタイプ



Bタイプ



ローレット



スリット

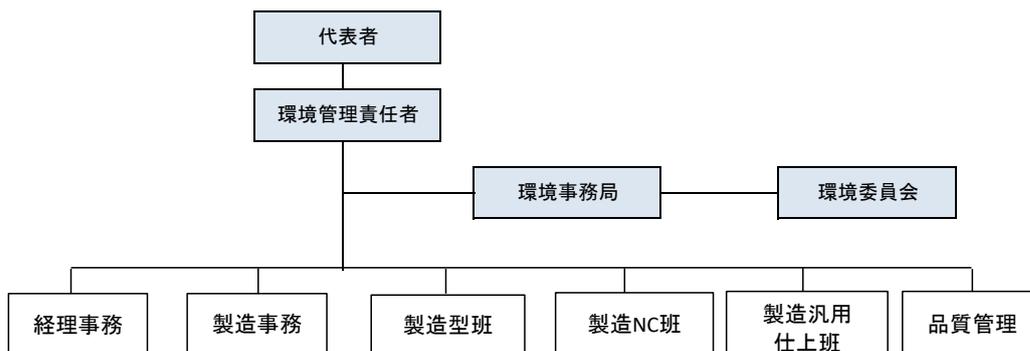


平先



□環境経営組織図及び役割・責任・権限表

更新日：2021年6月25日



	役割・責任・権限
代表者(社長)	・環境経営に関する統括責任
	・環境経営システムの実施に必要な人、設備、費用、時間等経営資源を準備
	・環境管理責任者を任命
	・環境経営方針の策定・見直し
	・環境経営目標・環境経営計画書を承認
	・代表者による全体の評価と見直し、指示
	・環境経営レポートの承認
環境管理責任者	・環境経営システムの構築、実施、管理
	・環境関連法規等の取りまとめ表を承認
	・環境経営目標・環境経営計画書を確認
	・環境活動の取組結果を代表者へ報告
	・環境経営レポートの確認
環境事務局	・環境管理責任者の補佐、の事務局
	・環境負荷の自己チェック及び環境への取組の自己チェックの実施
	・環境経営目標、環境経営計画書原案の作成
	・環境活動の実績集計
	・環境関連法規等取りまとめ表の作成及び最新版管理
	・環境関連法規等取りまとめ表に基づく遵守評価の実施
	・環境関連の外部コミュニケーションの窓口
	・環境経営レポートの作成、公開(事務所に備え付けと地域事務局への送付)
環境委員メンバー	・自部門における環境経営方針の周知
	・自部門に関連する環境活動計画の実施及び達成状況の報告
	・自部門に必要な手順書の作成及び手順書による実施
	・試行・訓練を実施、記録の作成
	・自部門の問題点の発見、是正、予防処置の実施
全従業員	・環境経営方針の理解と環境への取組の重要性を自覚
	・決められたことを守り、自主的・積極的に環境活動へ参加

□主な環境負荷の実績

項目	単位	2021年	2022年	2023年
二酸化炭素総排出量	kg-CO <sub>2</sub>	73,906	61,434	59,676
二酸化炭素総排出量百万円原単位	kg-CO <sub>2</sub> /百万円			
廃棄物排出量	-	-	-	-
一般廃棄物排出量	kg	460	460	430
産業廃棄物排出量	kg	6,110	5,840	5,700

※二酸化炭素排出係数 0.309 kg-CO<sub>2</sub>/kWh 2023年度 関西電力会社の調整後排出係数

□環境経営目標及びその実績

項目	年度	2023年度			評価	2019年度	2024年度	2025年度
		(基準年)	(目標)	(実績)		(目標)	(目標)	
電力による二酸化炭素削減	kg-CO <sub>2</sub>	69,250	66,480	48,792	○		65,787	65,095
	基準年度比	2019年度	96%	70.5%			95%	94%
ガソリンによる二酸化炭素削減	kg-CO <sub>2</sub>	4,150	3,984	1,847	○		3,785	3,745
	基準年度比	2019年度	96%	44.5%			95%	94%
灯油による二酸化炭素削減	kg-CO <sub>2</sub>	5,662	5,436	9,019	×		5,379	5,323
	基準年度比	2019年度	96%	159%			95%	94%
LPGガスによる二酸化炭素削減	kg-CO <sub>2</sub>	164	157	19	○		156	154
	基準年度比	2019年度	96%	11.6%			95%	94%
上記二酸化炭素排出量合計	kg-CO <sub>2</sub>	79,226	76,057	59,676	○		75,107	74,317
一般廃棄物の削減	kg	460	442	430	○		437	432
	基準年度比	2019年度	96%	93%			95%	94%
産業廃棄物の削減	kg	7,850	7,536	5,700	○		7,458	7,379
	基準年度比	2019年度	96%	72.6%			95%	94%
水道水の削減	m <sup>3</sup>	256	246	169	○		243	241
	基準年度比	2019年度	96%	66.0%			95%	94%
環境に配慮した生産活動	<ul style="list-style-type: none"> <li>・不良率低減</li> <li>・顧客クレーム削減</li> <li>・稼働率向上</li> </ul>		環境経営計画に沿った形で今季の取組みを継続した。コロナ対応もあり効率的な生産対応を行ってきたが、今後は全員で環境に配慮した生産活動の目標を決めて取組する。					

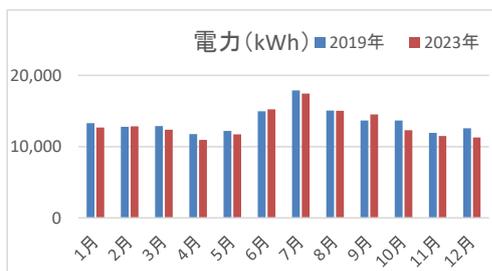
※化学物質(シンナー類)は微量しか使用しないため使用量の把握はするが、目標としない。

□環境経営計画の取組結果とその評価、次年度の環境経営計画

数値目標: ○達成 ×未達成

活動: ◎よくできた ○まあまあできた △あまりできなかった ×全くできなかった

電力による二酸化炭素削減	達成状況	取組結果とその評価、次年度の取組計画
数値目標	○	
・空調温度の適正化(冷房27℃ 暖房22℃)	○	電力使用量では約30%削減となった。売上減の影響が大きいですが、エコアクション21の活動を通して、意識の向上が見られ、不要時の生産設備の電源切り等に取り組み定着できた。今後ノー残業デーや業務効率化の推進が課題であり、次年度は改善活動を推進して、電力削減に努める。
・不要照明の消灯	○	
・定時退社の実施(毎週金曜日)	△	
・空圧縮機のエア洩れ点検	○	



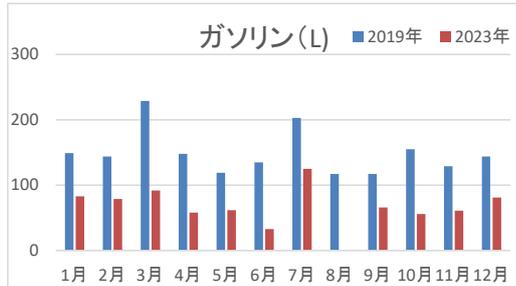
取組紹介欄

・事務所、工場施設の不要時の電源切り及び空調機のSW等にテブラ表示



	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
2019年	13,285	12,790	12,869	11,766	12,198	14,949	17,883	15,058	13,677	13,677	11,945	12,587
2023年	12,696	12,865	12,381	10,952	11,715	15,220	17,442	15,041	14,507	12,291	11,497	11,296

ガソリンによる二酸化炭素削減	達成状況	取組結果とその評価、次年度の取組計画
数値目標	○	エコドライブ10を行ったことでエコドライブが定着してきた。コロナの影響で出張が減った要因もある。次年度はよりエコドライブの実践と効率的なルートで配送を行い、ガソリン使用量の削減に努める。
・アイドリングストップ	○	社有車を全車エコカー（ハイブリッドカー）に買い替えた成果が出てきた。
・効率的なルートで配送	○	
・低燃費車への更新検討	○	

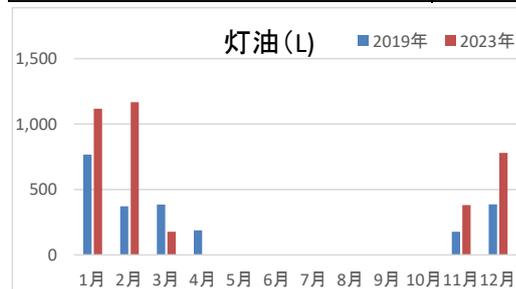


取組紹介欄

・エコドライブ10の実施

	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
2019年	149	144	229	148	119	135	203	117	117	155	129	144
2023年	83	79	92	58	62	33	125	0	66	56	61	81

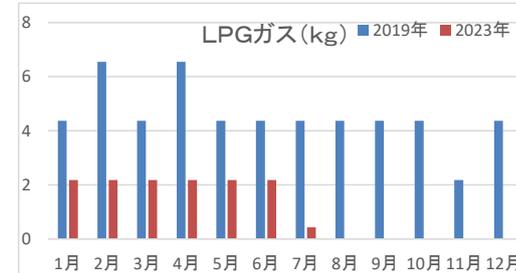
灯油による二酸化炭素削減	達成状況	取組結果とその評価、次年度の取組計画
数値目標	×	灯油使用量は計画未達となりました。今後、灯油使用時には、室内温度の適正化などに取組み、灯油使用量の削減や省エネストブへの更新を検討する。
・点火時の温度設定	○	
・室内温度の適正化	△	



取組紹介欄

	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
2019年	766	371	385	188	0	0	0	0	0	0	178	386
2023年	1,118	1,167	177	0	0	0	0	0	0	0	381	779

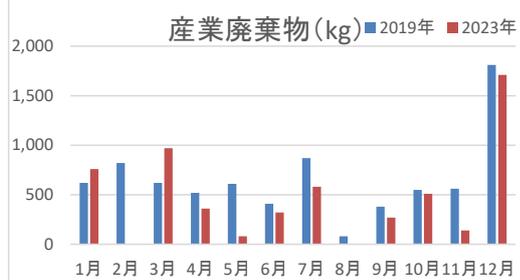
LPGガスによる二酸化炭素削減	達成状況	取組結果とその評価、次年度の取組計画
数値目標	○	温水温度の適正化や未使用時は元栓閉を実施し、LPG使用量の削減に努めた。
・温水温度の適正化	○	
・未使用時は元栓閉	○	



取組紹介欄

	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
2019年	4	7	4	7	4	4	4	4	4	4	2	4
2023年	2	2	2	2	2	2	0	0	0	0	0	0

産業廃棄物の削減	達成状況	取組結果とその評価、次年度の取組計画
数値目標	○	
・作業ミスによる廃棄量の削減	○	分別の徹底等に取り組み産業廃棄物の削減に努めた。また切削油を回収し、再利用に努めた。今後産業廃棄物削減するために不良の低減などに取り組みます。
・素材別ボックスの設置	○	
・リサイクル業者の開拓	△	

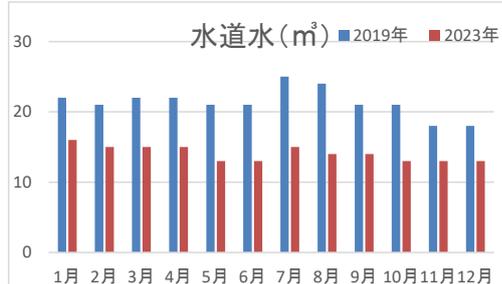


取組紹介欄

・分別の徹底

	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
2019年	620	820	620	520	610	410	870	80	380	550	560	1,810
2023年	760	0	970	360	80	320	580	0	270	510	140	1,710

水道水の削減	達成状況	取組結果とその評価、次年度の取組計画
数値目標	○	
・節水シールの貼り付けとポスター掲示	○	節水シールの貼り付けとポスター掲示等を実施に取組した。今後節水型シャワーヘッドの取り付け取組みで洗車時の水使用量削減に努める。
・節水シャワー取り付け	△	
・自動水栓取り付け	×	
・トイレに擬音装置取り付け検討	×	



取組紹介欄

・節水シールの貼り付けとポスター掲示



	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
2019年	22	21	22	22	21	21	25	24	21	21	18	18
2023年	16	15	15	15	13	13	15	14	14	13	13	13

環境に配慮した生産活動	達成状況	取組結果とその評価、次年度の取組計画
・顧客クレーム削減	△	環境経営計画書に沿った形で今季の取組みを継続した。コロナ対応もあり効率的な生産対応を行ってきたが、今後は全員で環境に配慮した生産活動の目標を決めて取組する。
・稼働率向上	△	
・不良率低減	△	

**□環境関連法規等の遵守状況の確認及び評価の結果、並びに違反、訴訟の有無**  
 法的義務を受ける主な環境関連法規制は次の通りです。

適用される法規制	適用される事項(施設・物質・事業活動等)	評価
廃棄物処理法	委託契約書(収集運搬、処理)、一般廃棄物、産業廃棄物(金属くず、廃油、廃プラスチック等)、特別管理産業廃棄物(廃酸)	遵守
騒音規制法	空気圧縮機	遵守
振動規制法	圧縮機	遵守
消防法、火災予防条例(危険物)	少量危険物の保管	遵守
フロン排出抑制法	業務用空調機・スポットクーラー・圧縮機	遵守
顧客要求事項	品質管理	遵守

環境関連法規制等の遵守状況の評価の結果、環境関連法規制等は遵守されていました。  
 なお、違反、訴訟等も過去3年間ありませんでした。

**□外部からの環境上の苦情・要望等**

活動期間中に苦情や要望はありませんでした。

**□緊急事態対応の試行・訓練**

緊急事態の想定: 油流出	
■実施日: 2023年10月21日	■実施場所: 食堂
■参加者: 坂元、大枝、南	
■実施内容: <input type="checkbox"/> 消火訓練 <input type="checkbox"/> 避難訓練 コロナ禍のために緊急事態訓練の実施は中止した。なお、代わりに緊急事態対応手順書の読み合わせを行った。	
■評価: 特に問題はなく、全員理解した。	手順書の変更の必要性 <input type="checkbox"/> あり <input checked="" type="checkbox"/> なし

**□代表者による全体の評価と見直し・指示**

実施日: 2024年4月2日

当社は、タッピングダイスの製造販売を主体として業容を拡大し、金型メーカーの地位を確立してきました。本業であるタッピングダイスの製造販売を通じて、地球温暖化問題への取り組みや地域の環境活動に自主的・積極的に取り組みすることにより、お客様に喜んでいただける商品を効率よく、無駄なく、お客様に提供することが当社の一番の環境対策と考えています。

本年も昨年から引き続きコロナ禍の中、従業員が一丸となり仕事の効率化に努め乗り切ることができました。またエコアクション21の各要求事項の活動を通じて、ゴミの分別や産廃の削減などの意識が少しずつ根付いてきたように思います。

これからもエコアクション21の活動継続を通じて、自社、従業員、お客様、地域社会に貢献

- |           |  |                               |
|-----------|--|-------------------------------|
| 環境経営方針    | <input checked="" type="checkbox"/> 変更なし | <input type="checkbox"/> 変更あり |
| 環境経営目標・計画 | <input checked="" type="checkbox"/> 変更なし | <input type="checkbox"/> 変更あり |
| 実施体制他     | <input checked="" type="checkbox"/> 変更なし | <input type="checkbox"/> 変更あり |